

かぐらまち協

令和5年3月31日発行 発行/神楽まちづくり推進協議会 編集/広報誌編集委員会

コロナ禍での活動に英知を活かして

“感染防止対策の為、やむを得ず参加者数を制限”

今年度もコロナ禍にありましたが、会議は予定通り開催する事が出来ました。但し、実施事業の内、高齢者の居場所づくり事業、子どもの居場所づくり事業については、参加人数の制限、エコな地域づくり事業については、事業形態の変更を余儀なくされました。本来はより多くの方々に参加頂きたいところでしたが、やむを得ませんでした。

今年度は委員の改選がありました。私ども会長の佐藤、副会長の中條は留任致しました。新たな委員の皆さんと地域の課題について活発な意見交換が出来ました。また、市の担当部局からの情報提供を受け、質問や意見を述べさせていただきました。現委員の任期は来年3月迄です。次年度も地域の皆様からのご意見、ご要望を踏まえ地域のより良いまちづくりを推進して参りますので、皆様のご協力、ご支援を賜りたく存じます。



会長 佐藤郁弘 副会長 中條光廣

新たな課題の解決に取り組みます

… 神楽まち協の委員を改選 …

神楽まちづくり推進協議会は、地域の課題解決に取り組むため、神楽本町・神楽宮前・高野・神楽岡の4地区市民委員会と地区社協や地区民生委員児童委員協議会等の各種団体から推薦を受けた委員12名と公募委員3名の合計15名で構成されています。今年度は委員改選(任期2年)があり、9名が新任、約半数の7名が女性委員となりました。

今年度は6回の会議を開催し、市からの情報提供として「『旭川市民の日』の制定経過と記念事業」「地域まるごと支援員の紹介と役割」「地域まちづくり体制の見直し」について市の担当部局からそれぞれ説明を受け、質疑応答を行ったほか、昨年度から継続して実施している4つの事業(①高齢者の居場所づくり(歌サロン)、②子どもの居場所づくり(学習支援)③エコな地域づくり、④広報誌発行)について逐次、進捗状況の報告を受け、次年度も取組を継続することを確認しました。

また、新たに解決に取り組む地域課題を、「『よろず相談所』の設置」と「コロナ禍による市民委員会・町内会活動の制限」の2項目に絞ることとし、課題解決に向けて引き続き次年度も意見交換を進めていくことになりました。



神楽まち協の会議の様子



1階サロンに展示している学生服

学生服をお譲りします

中学・高校の学生服を差し上げます。

場所 神楽岡地区センター(神楽岡1 2条2丁目JR神楽岡駅横)
 期間 4月9日(日)迄 時間 午前9時~午後6時
 代金 無料(ご自由にお持ち帰り出来ます)

神楽地区エコな地域づくり実行委員会

学生が地域に出向き活動して成長を

寄稿 旭川医科大学医学部看護学科 教授 山根 由起子 様

いつも旭川医科大学看護学科の学生が、「地域の包括ケア論」のカリキュラムで大変お世話になり、ありがとうございます。当学科では、学年の3分の1の学生が、神楽地区を4年間担当し、地域で活動させて頂いております。今年度の3月には初めてこの科目を履修した学年が卒業し、それぞれ就職していきます。最近では活動会場で再開場面もありお声かけし合えることに、学生は大変喜んでおります。神楽地区で継続的に活動されている皆様のお陰で、学生が地域を考えた看護職になるよう成長していることに感謝申し上げます。

毎年恒例になりつつある学生主催の「げんき種」は7月に木楽輪で開催しています。今年度は7月13日に12名の方にご参加頂き20名の学生による健康セミナーを開催しました。

ご協力頂いた皆様ありがとうございました。



学生自身が出来ることを探りながら神楽地区で活動しており、今年度も神楽まちづくり推進協議会委員の皆様にお世話になりました。「子どもの学習支援」「筋トしゆるりん」「歌サロン」「楽しく筋肉アップ神楽ルーム」「認知症予防教室」などにも参加させて頂きありがとうございました。活動する学生が皆様から元気を頂いております。来年度も様々な場所で活動する際にはよろしくお願いたします。

地域活動に参加した学生の一言感想をご紹介します

- ☆社交的な方ばかりで、たくさん話しかけて頂き、私たちが元気をもらった
- ☆筋力の維持・増進という重要な役割を果たしている活動だと思った
- ☆会話の中で住民の方の考えが聞けて、学内では決して学べない勉強になる
- ☆1人で運動するのは違った楽しみ、一体感が得られる
- ☆ただ体操するだけでなく参加者全員で楽しむことができた
- ☆色々な年代の子供たちと交流ができて楽しい
- ☆子どもの歳に合わせた言葉遣いや話題を考える機会になる
- ☆自分がわかっていても、答えを教えないようにヒントを出したり見守ることが意外に難しいことを知った
- ☆誰かが間違えたとしても、他の参加者が「誰でも間違えることはある」「人と比べなくていい」とフォローしたり、分からないことを相談し合ったりする優しい雰囲気があり、私自身も緊張がほぐれた
- ☆交流の場を活用しながら他者と楽しく交流することが重要だと学んだ
- ☆ピアノの生演奏に合わせて歌うのは、とても気持ち良くいきいきと歌えた
- ☆昔の曲は懐かしさを感じ、温かい気持ちになった

令和4年度 神楽まちづくり推進協議会 委員名簿

会長	佐藤 郁弘	神楽岡地区市民委員会総務部長理事	委員	島田 成人	あさひかわ商工会事務局次長
副会長	中條 光廣	高野地区市民委員会会長	委員	佐藤 英春	旭川市消防団第12分団部長
委員	荘 司雅子	神楽本町地区市民委員会女性部長	委員	大屋 渉	公募委員
委員	青田 定子	神楽宮前地区市民委員会女性部長	委員	伊林 みち子	公募委員
委員	深堀 清志	高野地区社会福祉協議会会長	委員	河端 裕子	公募委員
委員	宮嶋 睦子	神楽地区民生委員児童委員協議会会長	事務局	池田 満則	旭川市神楽支所長
委員	守田 佳博	神楽岡地区民生委員児童委員協議会会長	事務局	坂本 竜太	旭川市神楽支所副支所長
委員	上林 里美	神楽・西神楽地域包括支援センター保健師	事務局	前田 聡	旭川市神楽支所市民係主査
委員	江口 貴彦	旭川市立神楽中学校校長	事務局	住吉 人	旭川市神楽公民館長
委員	ファン 里佳子	旭川市立神楽小学校PTA副会長	連絡先	旭川市神楽支所	☎61-6191 FAX61-8293

【神楽まち協広報誌編集委員会・編集後記】

会長 佐藤郁弘 副会長(会計)中條光廣 委員(監査)宮嶋睦子 委員 深堀清志、上林里美、島田成人 事務局(神楽支所)
 広報誌「神楽まち協」は、平成22年に発足した「神楽まちづくり推進協議会」の組織の概要、役割、取組事業内容・結果等について地域の皆様に、ご理解とご周知及びご協力を頂く事を目的に、平成30年度から発行しています。
 当広報誌へのご意見ご要望がありましたらお知らせ願います。(佐藤 ☎65-4462 E-mail : kaguraoka.satou@gmail.com)

《神楽まち協～高齢者の居場所づくり事業》

楽しく歌って 健康づくり！

… 毎月1回木楽輪で「歌サロン」を開催中 …



コロナ禍で何かと制約が多い中、地域の高齢者の皆さんが、毎月1回、神楽公民館「木楽輪（きらりん）」に集まり、ピアノ伴奏にあわせて、みんなで懐かしい歌謡曲やフォークソングなどを楽しく歌っています。参加者の人数制限や検温、消毒、2重のマスク着用、換気など、感染予防対策を徹底しながらの開催なので安心です。

「ストレス解消！」「癒しになるわ」など、毎月楽しみにしている方々が多くいて、心身の健康を保つ効果も絶大です。ぜひ、ご参加下さい。



歌うことで脳も活性化！



生ピアノで歌うって最高！

【開催日】 毎月第3木曜日（9月は休み）

【時間】 10:00～11:00

【会場】 神楽公民館「木楽輪（きらりん）」
（神楽3条6丁目）

【対象】 年齢を問わず、どなたでも参加できます。

【定員】 各回30名（※事前に実行委員会へ申込必要）

【参加費】 無料（※マスクを着用し、飲物は各自持参）

【申込先】 歌サロン「きらりん」実行委員会
（旭川市神楽支所 ☎61-6191）

《神楽まち協～子どもの居場所づくり事業》

毎週土曜日「学習室」に来ませんか！

… 子どもたちの学習を見守ります …



神楽まち協委員など地域の大人が見守る中、子どもたちが宿題やドリルなど持ち込んで自習する「子どもの学習支援（学習室）」を毎週土曜日、神楽公民館に開設中です。旭川医大の看護学科学学生が教師役を務め、わからない箇所があれば優しく教えてくれます。

学習室は2部屋用意し、消毒や検温、換気など新型コロナ感染予防対策を徹底した中、子どもたちは元気に勉強しています。

【開設日】 毎週土曜日（※休館日を除く）

【時間】 9:30～11:30

【会場】 神楽公民館2階「交流室」「第3学習室」
（神楽3条6丁目）

【対象・参加費】 小中学生（高校生も可）・無料
（※こども食堂「楽っこルーム」の開設日は、参加も可）

【持ち物】 学習教材、文房具、飲み物、マスク（個人の判断）

【申込先】 学習室「らっこ」実行委員会

宮嶋（☎080-1885-3400）
又は 旭川市神楽支所（☎61-6191）



旭川医大生が優しく教えます



10回の出席毎に表彰

おいしく食べて 思いっきり遊ぶ

岡っ子サロン



地域の大人、ボランティアが中心となり、旭川市社会福祉協議会地域まるごと支援員、旭川医大看護学科の学生の協力を頂いて運営し、平成30年に開設して今年で5年目になります。

運営経費の内、会場費・保険料は、旭川市子どもの居場所づくり支援補助金を活用、食材費は事業者や個人の提供、コロナ禍にあつては、旭川市子どもの居場所づくり緊急対策事業補助金を活用しています。今年も地域の子どもの居場所として続けます。



令和4年12月 北海道新聞掲載記事

【令和5年度の日程】

4月15日	5月20日	6月17日	7月15日
8月19日	9月16日	10月21日	11月18日
12月16日	1月20日	2月17日	3月16日

※何れも第3土曜日 9:30～15:00

【会場】 神楽岡地区センター（神楽岡12条2丁目/JR神楽岡駅隣り）

【参加費】 子ども＝無料 大人＝300円

【申込先】 事前に「神楽岡地区子どもの居場所づくり実行委員会」

会長 佐藤 郁弘（☎/FAX 65-4462 携帯 090-1303-4462）

E-mail kaguraoka.satou@gmail.com



皆で楽しくmasケーキづくり

こども食堂は 誰でも参加できます

… 「楽っこルーム」地域に根差して7年目 …

「子どもたちの豊かな心を育む一助になれば」と、神楽まち協の意見交換の中から始まった、こども食堂『楽っこルーム』。神楽地区民生委員児童委員協議会を中心とした実行委員会の自主運営により、今年5月で7年目を迎え、地域にしっかりと定着しています。

ひとり暮らしの高齢者なども食事に訪れて、今では誰でも参加できる「地域の食堂」です。実行委員会では、『楽っこルーム』を“地域みんなの居場所”としてこれからも続けていきます。

【令和5年度の日程】

4月15日	5月20日	6月17日
7月15日	8月19日	9月16日
10月21日	11月18日	12月16日
1月20日	2月17日	3月16日

※何れも第3土曜日 10:30～12:30

【会場】 神楽公民館2階「調理実習室・交流室」

【参加費】 子ども＝無料 大人＝300円

【申込先】 事前に「楽っこルーム」実行委員会

会長 宮嶋（☎080-1885-3400）

又は 旭川市神楽支所（☎61-6191）



12月は楽しいクリスマス会

食材などのご寄付も
受け付けております